

1 自然減への歯止め ～みんなで支える子育て安心県づくり～



【基本目標 1】

誰もが希望する数の子どもを持ち、安心して子育てすることができる「みんなで支える子育て安心県」を構築することにより、人口の自然減に歯止めをかけます。

主な取組

成果

(1) 結婚・出産・子育てへの支援

- 「長野県婚活支援センター」の開設
(H28年10月)
- しあわせ信州婚活サポーター（個人）・
婚活応援団（団体・企業）の認定
- 「ながの結婚マッチングシステム」
の運用

長野県婚活支援センター
マスコットキャラクター
「天使のアルクマ」



長野県PRキャラクター「アルクマ」
(婚活支援バージョン) ©長野県アルクマ

- 婚活サポーターの活動により52組成婚
婚活サポーター：801名
婚活応援団：180団体（H29.3現在）
(H28年度実績)
- マッチングシステムにより12組成婚
(H28年度実績)
- 企業・異業種間交流を開催し、
若者に出会いの場を提供
「Off Cafe(わかI)」8回開催 268名参加
「県庁101com(イマルイ)」114名参加
(H28年度実績)



県庁101com(イマルイ)の様子

主な取組

成果

(1) 結婚・出産・子育てへの支援

○ジョブカフェ信州上田サテライトの開設

(H28年6月)

雇用情勢が弱く、特に支援が必要な東信地域における支援体制を強化

○信州母子保健推進センター事業の推進～妊娠から子育てまでを一貫して支援する体制の構築～

《H28年度の取組》

- ・市町村での授乳指導や育児相談等の産後ケア事業の普及促進のため、登録助産師を市町村へ派遣
- ・産科医療機関が市町村へハイリスク妊産婦等の情報を提供する体制づくり
- ・母子保健指導マニュアル改訂

○上田サテライト利用者数

424人 (目標140人)

(H28年6月～H29年3月)

ジョブカフェ信州
上田サテライト開所式



○産後ケアアドバイザーを産後ケア事業の普及促進のため派遣

4市町 延べ25人派遣

○産科医療機関による市町村へのハイリスク妊産婦等の情報提供

情報提供件数 1,470件

(H29年3月末現在)

○乳幼児健診の基本等に重点をおいた研修会を2回開催



主な取組

成果

(2) 信州ならではの魅力ある子育て環境づくり

○子育てと両立して働ける職場環境整備を促進

多様な勤務制度、非正規社員の処遇改善等に取り組む企業を認証する「職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度」(H27年7月～)の拡大に向けた企業支援・情報発信

○教育費の負担軽減

意欲や能力があるにもかかわらず、経済的な理由で進学が困難な学生の入学金や学費について、給付金等により支援

○職場いきいきアドバンスカンパニー認証企業数

H27年度

11社

H28年度

56社



○高等学校等奨学のための給付金

給付実績：7,266人 (H28年度)
(国公立5,920人、私立1,346人)

○ルートグループ寄附金等活用奨学金

- ・県内大学修学奨学金
給付実績：28人 (H28年度)
- ・「飛び立て若者！」奨学金
給付実績：14人 (H28年度)

(新規6人、継続8人)

○児童養護施設退所者等自立支援資金貸付

貸付実績：延べ6人 (H28年度)

(2) 信州ならではの魅力ある子育て環境づくり

○信州やまほいく（信州型自然保育）の普及を推進



○家庭養育の支援

- ・信州子どもカフェの設置
(学習支援、食事提供、悩み相談等の複数の機能・役割を持つ一場所多役の子どもの居場所)



信州子どもカフェ「かふえじゅく」(飯田市)の様子

- ・ひとり親家庭への学習支援
- ・生活困窮家庭への学習支援
- ・地域未来塾(中学生等を対象とする無料学習塾)の実施

○信州やまほいく認定園を115園認定

(H29年3月末現在)

H27年度末：72園



信州やまほいくシンボルマーク

H28.7.8 商標登録済

山国信州の豊かな自然環境のなか、子どもたちが野山ではつらつと、しあわせな幼児期を過ごして欲しいという思いが込められています。

○こどもカフェ（モデル）実施か所数 県内2か所(H28年度)

延べ参加者数 子ども1,152人

(H28年7月～H29年3月)

○ひとり親家庭への学習支援の実施か所数

4か所(H27年度) → 6か所(H28年度)

○生活困窮家庭への学習支援を実施する市町村数

4市(H27年度末) → 7市(H28年度末)

○地域未来塾の実施か所数

8教室(H27年末) → 15教室(H28年末)

数値目標の進捗状況

*進捗区分 ●「A」：目安値以上 ●「B」：80%以上100%未満の進捗
●「C」：80%未満の進捗 ●実績値なし：今年度実績値が把握できない
・進捗割合=(実績値-基準値)/(目安値-基準値) ・目安値：各年の目標値

合計特殊出生率	年	単位	基準値(H26年)	H27年	H28年	H29年	H30年	目標(H31年)
人口動態統計(厚生労働省) 【備考】平成37年(2025年)を1.84(県民希望出生率)として現状から均等に上昇	目安値	—		1.57	1.59	1.62	1.65	1.68
	実績値	—	1.54	1.58	1.59(概数)			
	進捗区分			A	A			

進捗状況の分析

- 平成28年の合計特殊出生率は1.59で目安値を達成し、昨年度に続き、順調に推移しています。
- また、全国順位は第12位と、昨年より上昇しました。
- 引き続き、結婚・出産・子育てへの支援や信州ならではの魅力ある子育て環境づくりに向けた施策を推進します。

重要業績評価指標(KPI)の進捗状況

※進捗区分 ●「A」:目安値以上 ●「B」:80%以上100%未満の進捗
 ●「C」:80%未満の進捗 ●実績値なし:今年度実績値が把握できない
 ・進捗割合=(実績値-基準値)/(目安値-基準値) ・目安値:各年の目標値

指標名	年	単位	基準値 (H26年)	H27年	H28年	H29年	H30年	目標 (H31年)
婚姻率 人口動態統計(厚生労働省)、総務省 人口推計(総務省統計局)	目安値	—		4.7	4.8	4.8	4.9	5.0
	実績値		4.6	4.6	4.4 (概数)			
	進捗区分			C	C			
	現状分析・今後の取組	(現状分析) 若年層の人口減少を背景に、婚姻率は全国的に減少傾向にあり、本県の婚姻率も減少しました。 (今後の取組) 平成28年度開設した「長野県婚活支援センター」を中心に、企業・異業種間交流の実施などを通じ、長野県内の婚姻件数を増やす取組を実施します。						
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
県と市町村等の結婚支援事業 による婚姻件数 (県民文化部調)	目安値	件		190	217	245	272	300
	実績値		162	225	233			
	進捗区分			A	A			
	現状分析・今後の取組	(今後の取組) 平成28年度開設した「長野県婚活支援センター」を中心に、ながの結婚マッチングシステムの運用や県内の結婚支援担当者のスキルアップ研修などを通じて、長野県全体で婚姻件数を増やす取組を実施します。						
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
正社員就職件数 労働市場年報(長野労働局)	目安値	人		16,400	16,600	16,800	17,000	17,100
	実績値		16,278	16,069	15,699			
	進捗区分			C	C			
	現状分析・今後の取組	(現状分析) 雇用情勢が改善傾向にあり、求職者数全体が減少する中で、ハローワークを通じた正社員就職件数も減少したと思われます。参考値ですが、就職件数全体に占める正社員就職件数の割合は、H26年度39.2%に対し、H27年度40.1%、H28年度40.8%と2年間で1.6ポイント増加しています。 (今後の取組) 座学研修と企業でのOJTを組み合わせることで未就職者の就職を目指す「信州正社員チャレンジ事業」やジョブカフェ信州でのコンサルティング等の実施等を通じて、未就職・非正規就労の若者等の正規雇用就労支援を行います。						
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
ジョブカフェ信州利用者の就職率 (産業労働部調)	目安値	%		53.7	54.8	56.0	57.0	58.0
	実績値		52.6	64.1	69.0			
	進捗区分			A	A			
	現状分析・今後の取組	(今後の取組) 平成28年度新たに設置した上田サテライト・銀座サテライトも活用し、若者の社会的・職業的自立を支えるサポート・ステーションや長野労働局等関係機関と連携しながら、若者の就業支援を行います。						

指標名	年	単位	基準値 (H27年)	H28年	H29年	H30年	H31年	目標 (H32年)
理想の子どもの数が持てない理由として育児の心理的負担等(※)を挙げた者の割合 長野県民の結婚・出産・子育てに関する調査(県民文化部)	目安値	%		11.7	11.7	11.7	11.7	低下
	実績値		11.7	12.9	16.2			
	進捗区分			C	C			
	【備考】 ※理想の子どもの数を持てない理由として「これ以上、育児の心理的、肉体的不安に耐えられないから」と回答した者の割合	現状分析・今後の取組		(現状分析) 育児における心理的・肉体的負担を理由に、理想の子どもの数が持てないと回答した方の割合が、40代の男性で減少したものの、30代の男女の増加が大きかったため、目安値に達しませんでした。 (今後の取組) 信州母子保健推進センターと市町村との連携や、子育て支援員による地域全体による子育て支援体制の強化などにより、妊娠時からの切れ目ない子育て支援に取り組むことで、子育ての心理的負担を軽減するよう努めます。				
指標名	年度	単位	基準値 (H25年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
新生児訪問を実施している市町村の割合 (健康福祉部調)	目安値	%		71.4 (55)	85.7 (66)	100.0 (77)	100.0 (77)	100.0 (77)
	実績値		(市町村)	42.9 (33)	51.9 (40)	89.6 (69)		
	進捗区分			C	A			
	【備考】	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 全ての市町村で新生児訪問が実施できるよう信州母子保健推進センターによる支援を進めます。				
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
男性の育児休業取得率 (産業労働部調)	目安値	%		5.0	6.5	8.7	10.9	13.0
	実績値		2.1	2.3	2.6			
	進捗区分			C	C			
	【備考】	現状分析・今後の取組		(現状分析) 徐々に増加してきていますが、目安値には達しませんでした。男性の育児休業の取得期間は「1か月以下」が77.6%から61.9%に減少し、「6か月以下」が15.5%から25.4%に増加しており、一定期間休業できる環境が整ってきたことがうかがえます。 (今後の取組) 働きやすい職場環境の整備や、働き方改革推進の気運醸成等を通じ、引き続き男女とも仕事と子育てが両立できる環境づくりに取り組みます。				
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
社員の子育て応援宣言！登録企業数 (産業労働部調)	目安値	事業所		900	1,200	1,500	1,750	2,000
	実績値		675	854	1,078			
	進捗区分			C	C※			
	【備考】	現状分析・今後の取組		(現状分析) 積極的な企業訪問により、仕事と生活の両立についての啓発や働きかけに取り組んだ結果、前年度を上回る件数の登録がありましたが、目安値には達しませんでした。 (今後の取組) 企業訪問による啓発や働きかけを強化することで、より一層、応援宣言の登録を促し、出産・子育てしやすい職場の環境整備を推進します。 ※しあわせ信州創造プランでは、基準値が異なるため「B」の評価となっています。				

指標名	年	単位	基準値 (H27年)	H28年	H29年	H30年	H31年	目標 (H32年)
理想の子どもの数が持てない理由として経済的負担を挙げた者の割合 長野県民の結婚・出産・子育てに関する調査(県民文化部)	目安値	%		60.7	60.7	60.7	60.7	低下
	実績値		60.7	57.9	48.0			
	進捗区分			A	A			
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 保育料、医療費、教育費への支援を引き続き実施するとともに、子育て家庭優待パスポートの協賛店舗数の増加等を通じて、社会全体で子育て家庭を支援する体制を整えます。					
指標名	年	単位	基準値 (H26年)	H27年	H28年	H29年	H30年	目標 (H31年)
出生数に占める第3子以降の割合 人口動態統計(厚生労働省)	目安値	%		17.9	17.9	17.9	17.9	維持・向上
	実績値		17.9	17.8	—			
	進捗区分			C	実績値なし			
	現状分析・今後の取組		(現状分析) H28の実績値(確定数)は未公表ですが、H27は目安値に達しておらず、「進捗率80%未満」の状況が続いていると考えられます。 (今後の取組) 今後も、当該制度をはじめとする多子世帯の子育てに伴う経済的負担軽減に取り組みます。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
「ながの子育て家庭優待パスポート」協賛店舗数 (県民文化部調)	目安値	店舗		3,957	4,479	5,000	5,500	6,000
	実績値		3,435	3,948	4,476			
	進捗区分			B	B			
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 市町村と連携し、商工会や商店街等への働きかけを行うことで、引き続き協賛店舗数の拡大に取り組みます。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
病児・病後児保育利用可能市町村割合 (県民文化部調)	目安値	%		70.1 (54)	74.0 (57)	76.6 (59)	80.5 (62)	83.1 (64)
	実績値		(市町村)	67.5 (52)	75.3 (58)	76.6 (59)		
	進捗区分			A	A			
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 施設整備や運営費の補助を行い、市町村で取組が進むよう支援します。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
放課後子どもプラン利用可能児童数 (県民文化部、教育委員会事務局調)	目安値	人		33,400	34,175	34,800	34,900	35,000
	実績値		30,011	33,466	35,861			
	進捗区分			A	A			
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 引き続き、市町村が地域の実情等を踏まえた整備・充実が図れるよう、施設整備や運営のための支援を実施します。					

指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
信州やまほいく(信州型自然保育)実践団体の認定数 (県民文化部調)	目安値	園		72	112	151	191	230
	実績値		—	72	115			
	進捗区分			A	A			
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 市町村や関係団体から事業の理解を得られ、順調に認定数が増えました。今後も認定団体が増えるよう、自然保育ポータルサイト「やまほいくの郷」による情報発信等の普及事業を実施します。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
児童養護施設入所児童の高校等進学率 社会的養護の現況に関する調査(厚生労働省)	目安値	%		95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	実績値		94.3	94.8	95.4			
	進捗区分			C	A			
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 引き続き入所児童への学習支援に係る費用を補助し、高校等への進学を支援します。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
母子家庭等就業・自立支援センター登録者の就業率 (県民文化部調)	目安値	%		80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
	実績値		79.2	78.2	81.5			
	進捗区分			C	A			
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 引き続き就業支援員の求人開拓等の取組により、ひとり親家庭への就業支援を行います。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標 (H31年度)
里親等委託率 (県民文化部調)	目安値	%		10.7	13.2	17.2	18.4	19.7
	実績値		10.1	11.6	13.2 (暫定値)			
	進捗区分			A	A			
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 引き続き、県民に対し、フォーラム開催等による制度啓発を行うとともに、乳児院、児童養護施設、里親会等と連携し、里親委託推進に取り組めます。					